

第90期
中間事業報告書

令和5年4月1日 ▶ 令和5年9月30日

営業の概況



株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第90期第2四半期の営業の概況と決算の状況をご報告するにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

業績全般の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、社会経済活動の正常化が進む一方で、ウクライナ情勢の長期化などによるエネルギー価格や原材料価格の高騰に加え、為替相場の変動など依然として先行きの不透明な状況が続いております。

住宅業界におきましては、物価高や資材価格高騰による物件価格上昇の影響もあり、令和5年4月～9月の新設住宅着工は、戸数415千戸（前年同期比6.2%減）、床面積32,745千㎡（同8.1%減）となりました。

このような環境のもと、当社グループでは、今期よりスタートしました第7次中期経営計画「技術を押し出し、未来へ ワクワク」（2023年度～2027年度）に基づき、下記の3つの基本戦略に則り具体的施策を実践しております。

●循環型ビジネス拡大

プラスチックリサイクルへ事業領域を拡大し、循環型社会に貢献する活動として、日本国内で回収した廃漁網をリサイクルし、そのナイロン樹脂を活用した環境配慮型乾式二重床『フリーフロアE-CP』を発売しました。また、木粉と樹脂を組み合わせた再生木『プラスッド』を使った屋外家具ブランド「Fandaline（ファンダライン）」には、新たに2アイテムを追加発売し、さらなる販促活動を進めています。

環境配慮型商品のブランド展開とフクビの5R（Reduce、Reuse、Recycle、Renewable、Revalue）の実践により、グループの存在感を高めてまいります。

●強靱な収益基盤の構築

新たな収益基盤を構築すべく、積水ハウス株式会社、エスエスピー株式会社と共同で、複合素材であるため廃棄となった時の処理が困難とされる塩ビクロスに新たな価値を与え

て再生したアップサイクル内装壁面建材を開発いたしました。今後、戸建住宅や集合住宅での利用を視野に商品化を進めるとともに、このビジネスを通じて再生原材料の領域に関してもノウハウを蓄積してまいりたいと考えております。

また、本社新工場建設を見据えて、従来の生産モデルや管理モデルの見直しを検討するなど、持続的成長実現に向けた生産性向上や働き方改革への取り組みを進めてまいります。

●成長を後押しする組織づくり

経営戦略と人材戦略を連動させる上での基礎となる人事データを整備し、必要人材の明確化や能力開発などタレントマネジメントへの活用を進めています。また、従業員エンゲージメントの向上を図るべく、エンゲージメントサーベイ結果について経営層での議論を展開するとともに、従業員と経営層の対話促進にも取り組んでいます。

上記の中期経営計画に基づく施策に取り組む中で、当第2四半期連結累計期間の売上高は195億80百万円と、前年同期に比べ1.2%の増収となりました。利益面につきましては、営業利益7億71百万円（前年同期比51.7%増）、経常利益9億98百万円（同31.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億82百万円（同13.8%増）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

【建築資材事業】

建築資材事業では環境配慮型商品ブランド「Fukuvalue」の拡充に注力するとともに、新製品、既存製品問わず新市場に向けた販路の拡大に取り組みました。特に注力製品についてはデジタルマーケティング、ウェブセミナー、展示会を通じて、新たな顧客の開拓と関係強化に努めています。

製品別では、外装建材において樹脂製瓦葺「エコランバー」が堅調に推移した一方で、住宅用防水部材「ウェザータイト」や換気部材が伸び悩み、25億96百万円（同9.6%減）となりました。

内装建材においては、養生材や見切部材が低調に推移しましたが、樹脂開口枠や高性能断熱材「フェノバボード」が順調な伸びを示し、63億9百万円（同2.8%増）となりました。

床関連材においては、床支持具、OAフロアが伸び悩みましたが、樹脂系床仕上材、乾式遮音二重床システム部材などが好調に推移し、38億21百万円（同0.5%増）となりました。

システム建材においては、防蟻関連システムや空気循環型断熱システム部材が低調となりましたが、環境配慮型である再生木「プラスッド」が好調に推移し、19億44百万円（同1.9%増）となりました。

こうした結果、建築資材事業の売上高は、146億69百万円(同0.3%減)となりました。

〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、49億12百万円(同5.9%増)で、売上高全体の25.1%を占めました。

車輪部材が好調に推移し、昨年販売を開始したフォークリフトの壁面衝突を防ぐ視認材『樹脂製フォークガード』も堅調に売上を伸ばしました。乗用車の車載向け精密化工品は、半導体不足や中国市場経済の停滞による影響から、受注は弱含みで推移しました。

資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11億87百万円(前期末比2.3%)増加し、519億47百万円となりました。主な増減要因としては、流動資産では、現金及び預金が11億59百万円減少した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が7億1百万円増加、また電子記録債権が3億57百万円増加したことなどにより、1百万円(同0.0%)の増加となりました。これらは主として当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であった影響によるものです。固定資産では、投資有価証券が9億50百万円増加、また無形固定資産が1億90百万円増加したことなどにより、11億86百万円(同7.4%)の増加となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ70百万円(前期末比0.4%)減

少し、164億35百万円となりました。主な増減要因としては、流動負債では、未払費用が76百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が5億50百万円減少したことや、未払法人税等が1億47百万円減少したことなどにより、5億3百万円(同3.4%)の減少となりました。固定負債では、長期借入金が17百万円減少しましたが、繰延税金負債が2億94百万円増加、またリース債務が1億58百万円増加するなど、4億33百万円(同25.5%)の増加となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ12億57百万円(前期末比3.7%)増加し、355億12百万円となりました。その他有価証券評価差額金が6億62百万円増加、また利益剰余金が4億8百万円増加したことなどによるものです。この結果、株主資本合計は320億91百万円、自己資本は347億10百万円となり、自己資本比率は66.8%となりました。

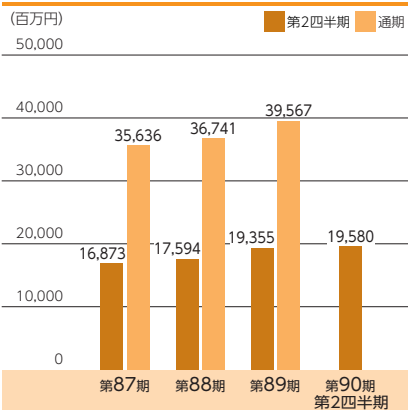
今後の経営環境につきましては依然として不透明な状況が続くものと予想されますが、現時点において令和5年5月15日公表の通期連結業績予想に変更はありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

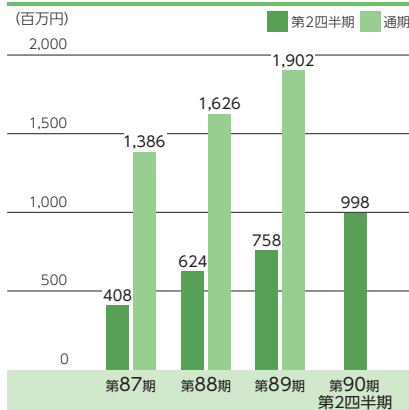
令和5年12月

代表取締役社長 **八木誠一郎**

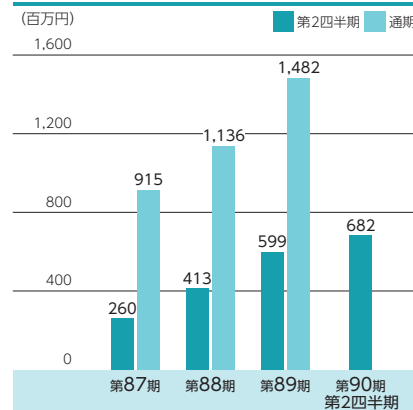
●連結売上高



●連結経常利益



●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



令和5年5月～10月の主なTOPICS

「エンジョイ大井町2023初夏」に 「Fandaline (ファンダライン)」を提供しました

令和5年
5月20日～5月31日



当社東京支店がある、品川区大井町のまちづくりイベント「エンジョイ大井町2023初夏」が開催され、当社は屋外家具ブランド「Fandaline」の家具を貸し出し、イベントに協力しました。

駅周辺の店舗でコーヒーとワインを楽しもうと大井町商店街が主催し、開催日の初日と2日目にはテントやキッチンカーとともに「Fandaline」のベンチやテーブルが並びました。

県内企業とふくい産業支援センターで 「日本ものづくりワールド」に共同出展しました

令和5年
6月21日～6月23日

日本最大級の製造業の展示会「日本ものづくりワールド」が、東京ビッグサイトで開催されました。

当社は、専門展の一つ「ヘルスケア・医療機器開発展」に県内企業8社、ふくい産業支援センターと共同出展しました。

幅広い分野の来場者にアピールできる良い機会となりました。



「Fandaline」と株式会社トーシンコーポレーション「^{ニュートラル}NUTRAL」の ブランドコラボレーションを開始しました

令和5年
7月11日



「Fandaline」と「NUTRAL」は、耐久性やさらなる表現を求めた新素材製品という共通点があり、お互いのプロダクトをコーディネートすることで、より付加価値の高い空間を表現できると考え、ブランドコラボレーションを行うこととなりました。

「Fandaline」は「まちを楽しく」、「NUTRAL」は「まちに緑を」、この両者のプロダクトを掛け合わせることによる相乗効果にご期待ください。



環境配慮型乾式二重床『フリーフロア-E-CP』を発売しました

令和5年
8月23日



昨今、温暖化の影響による環境の変化が著しい中、世界各国で2050年のカーボンニュートラルに向けた動きが活発化しています。そうした中、日本における建築業界にもサステナブル建材を求める声が高まってきています。

そこで、このたび、海洋プラスチックゴミで問題となっている廃漁網などをリサイクルした再生ナイロン原料への変更と成型性を生かした台座ナットでCO₂排出量削減を図った環境配慮型乾式二重床『フリーフロア-E-CP』を発売しました。

「資産運用EXPO【関西】」・「名証IRエキスポ2023」に出展しました

令和5年
9月1日～9月3日、
9月8日～9月9日

「資産運用EXPO【関西】(RX JAPAN主催)」、「名証IRエキスポ2023」に出展しました。

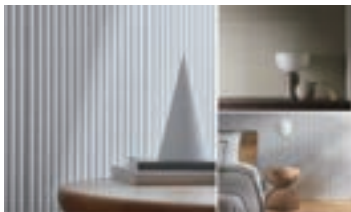
会期中は多くの個人投資家の皆さまにご来場いただき、「資産運用EXPO【関西】」では、ブース展示のほか、3日目に個人投資家様向けIR説明会を、「名証IRエキスポ2023」では、2日間で計10回の説明会を開催しました。

今後もIR展示会・説明会への積極展開を行ってまいります。



積水ハウス、フクビ化学、エスエスピーの3社で、日本初「塩ビクロス」のアップサイクル内装壁面建材を共同開発しました

令和5年
9月27日



積水ハウス株式会社とフクビ化学工業株式会社、エスエスピー株式会社の3社は、複合素材のため廃棄処理が困難とされる「塩ビクロス」に新たな価値を与えて再生したアップサイクル内装壁面建材を共同開発しました。

なお、「塩ビクロス」廃材を活用したアップサイクル内装壁面建材は日本初となります。

今後、戸建住宅や集合住宅での利用を視野に商品化を進めてまいります。


「Reduce・Reuse・Recycle・Renewable」


に続く5つ目の「R」、
「Revalue=再価値化」を実践します。



プラスッド-TM

日本で初めて再生木に 東京の木 多摩産材を使用

プラスッドは、紫外線・雨・風等に対する耐久性に優れ、ウッドデッキ・ルーバー等に使用することでCO₂削減に繋がり、SDGsに貢献できる再生木です。これまでの福井県産材の間伐材活用に加え、東京都を進める地域の木材の利用普及に賛同して2022年12月にラインナップした多摩産材入り再生木「プラスッド-TM」※が「 とうきょうの木」の認定を受けました。

「 とうきょうの木」は、多摩産材認証協議会が産地証明した多摩産材を利用した製品に使用が認められるものです。多摩産材を利用した『プラスッド-TM』は、木材のCO₂を固定化しカーボンニュートラルに貢献するとともに、森林整備の促進・地場産業の活性化に貢献いたします。



フクビ化学は、再価値化 (Revalue) を実践することを目的とし、社内独自の環境配慮型商品認証制度『Fukuvalue (フクバリュー)』を導入しました。認定された製品 (梱包やカタログ等) には環境ラベル「Fukuvalue」を付与し、皆様へ分かりやすく伝えてまいります。また「Fukuvalue」認定製品のうち、特に突出して優れた製品については、「Fukuvalue+」として上位認定していくことで、製品設計の段階に、「一歩先」を目指す風土を醸成してまいります。



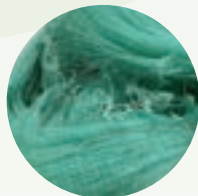
廃棄漁網を使った再生ナイロンで 海洋汚染対策にも貢献

フリーフロアー E-CP

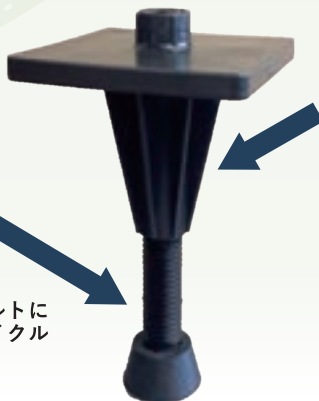
戸建てやマンション、施設など多様な床に対応する乾式二重床について、再生原料への変更と部材点数を半減することでCO₂排出量削減に貢献する『フリーフロアー E-CP』を2023年8月に発売しました。

日本国内で回収した廃棄漁網をリサイクルしたナイロン樹脂 (REAMIDE®) ※を原材料に使用し、支持脚ボルトにアップサイクルしました。また、台座・ビス・ナットの3部材を一体化した台座ナットにすることで部材点数を削減し、接着剤やテープを使用しないため容易に分別してリサイクルすることが可能です。

廃棄漁網



支持脚ボルトに
アップサイクル



台板・ビス・ナットの3部材を一体化した台座ナット

| | |
|--------------------------|----------------------------|
| フリーフロアー CP (現行樹脂製支持脚) | フリーフロアー E-CP (資源循環型支持脚) |
| ボルト | ボルト |
| ナット | 台座ナット |
| 台板 | ゴム座 |
| 両面テープ | |
| ゴム座 | |
| ビス (台板留付け用) | |

部材点数
6点⇒3点に削減

※「REAMIDE®」は株式会社リファインバースグループの登録商標です。



株主様工場およびショールーム見学会のお知らせ

当社では、株主の皆さまにより一層当社へのご理解を深めていただくため、工場およびショールーム見学会を下記の内容で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

株主様工場およびショールーム見学会のお知らせ

| | |
|-------|---|
| 日 時 | 令和6年3月19日(火) 13:00~17:00 |
| 場 所 | フクビ化学工業株式会社 本社(福井市三十八社町33-66) 本社工場 および ショールーム |
| 見学会内容 | 本社工場、ショールームの見学、質疑応答など。 ※ご見学時は、1時間程度(予定)の徒歩移動、バスの乗り降りや階段の昇り降りがございますので、ご了承ください。 |
| 募集人数 | 40名様(ご同伴者様含む) 令和5年9月30日現在、当社株式100株以上ご所有の株主様。株主様以外にご同伴者様を希望する場合は、1名様のご同伴が可能です。なお、安全上の配慮から、ご同伴者様は中学生以上とさせていただきます、また当日申し込みはお受けできません。 |
| 参加費用 | 無料 ※集合・解散(JR福井駅東口を予定)までの往復交通費・宿泊費等は、株主様のご負担となりますので、お申し込みいただく場合には、ご了承ください。 ※集合・解散場所の往復は当社手配のバスでご移動いただけます。 |
| その他 | ※駐車場のご用意はございませんので、恐れ入りますが、当社へのお車での直接のご来場はご遠慮願います。 ※株主様ご本人からのご応募でない場合、ご応募は無効とさせていただきます。 |



前回開催の様子




お申し込み方法


見学をご希望されます株主様は、同封の「株主様工場およびショールーム見学会応募はがき」に必要事項をご記入いただき、**令和6年1月5日(金)必着**にてご応募ください。

※個人情報保護のため、同封の保護シールを個人情報記載欄の上に貼付の上、ご投函ください。

※お申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。厳選な抽選の上、お申し込みされた皆さまへ抽選結果を発送(令和6年1月下旬発送予定)させていただきます。その際、当選された方には当日の運営等詳細を併せてご連絡いたします。

記入例

| | | | |
|---|--------------------------|-----------------|---------------|
|  料金受取人私郵便 福井南局 承認 0000 | 郵便はがき | 9 1 8 - 8 7 9 0 | 福井市三十八社町33-66 |
| 差出有効期間 令和6年1月 ◆日まで (切手は不要) | フクビ化学工業株式会社 広報・IR推進室行 | | |
| ●裏面に必要事項をご記入の上、令和6年1月5日(金)必着にてご返送ください。ようお願い申し上げます。 ●個人情報保護のため、同封の保護シールを個人情報記載欄の上に貼付の上、ご投函ください。 ●応募により当社が取得する株主様の個人情報につきましては、本工場およびショールーム見学会を実施する上で必要な限りにおいてのみ使用いたします。 | | | |

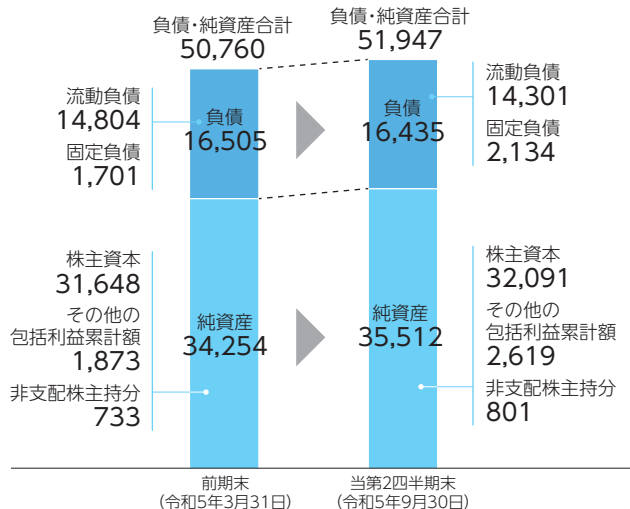
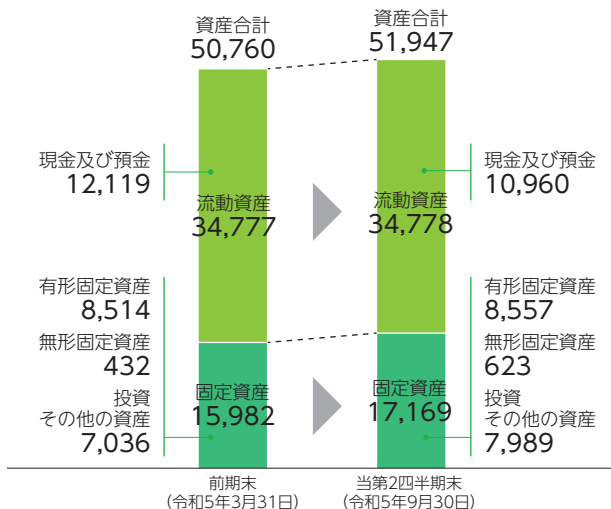
| | |
|---|------------------------|
| FUKUVI  | |
| 株主様工場およびショールーム見学会 応募はがき | |
| 株主様見学会(詳細は同封の「中間事業報告書」をご覧ください)にご参加を希望される株主様は、本「応募はがき」に必要事項をご記入の上、 令和6年1月5日(金)必着 にてご返送ください。 | |
| 株主番号(9桁) | 同封の「配当金計算書」右上に記載の9桁の数字 |
| 株主様お名前 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 |
| ふりがな | ふくび たろう |
| | 福美 太郎 |
| 〒918-8585 | 福井 郡 道 福井市 |
| ご住所 | 三十八社町33-66 |
| 性別 | 男・女 年齢 50 歳 |
| 電話番号 | 0000-00-0000 |
| ご同伴者様(1名まで) | |
| ふりがな | ふくび はなこ |
| お名前 | 福美 花子 |
| 性別 | 男・女 年齢 50 歳 |

ご送付先およびお問合せ先

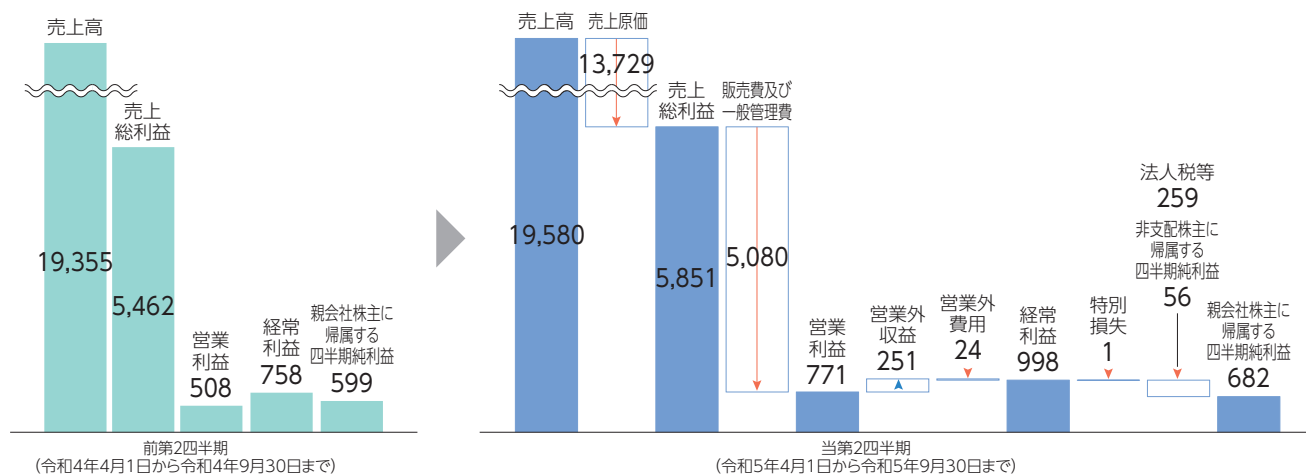
福井市三十八社町33-66 フクビ化学工業株式会社 広報・IR推進室
 TEL: 0776-38-8415 8:30~17:00(土日・祝日、当社休日を除く)

連結財務諸表の概要

資産の状況 (百万円)



損益の状況 (百万円)



会社の概要

会社の概要

(令和5年9月30日現在)

創 立 昭和28年5月25日

資 本 金 21億9,390万円

U R L <https://www.fukuvi.co.jp/>

主要な事業品目

建 築 資 材

外 装 建 材 セミックス(窯業系不燃外装材)、左官定木、エコランバー、換気材、スーパーエアテックス(透湿防水シート)、土台パッキン、エクラート(FRP製外装装飾材)、ウェザータイト(防水部材)、耐震関連部材

内 装 建 材 バスパネル(浴室用パネル)、見切、内装下地材、点検口枠、アルパレージ、樹脂開口枠、養生材、フェノバボード・フクフォーム・フクフォームEco(断熱材)、ケンジュール(人工大理石)、越椋(不燃手すき和紙化粧板)

床 関 連 材 クッションフロア、床タイル、フリーフローアー、乾式遮音二重床システム、OAフロア(フリーアクセスフロア)、機能束(プラ束、鋼製束)

システム建材 エアサイクルシステム、リフォジュール(リフォーム天井システム)、アリダン工法(防蟻工法)、プラスッド(木粉入り樹脂建材)、メルツエンサッシ内窓

産 業 資 材

樹 脂 サ ッ シ 窓枠、浴室用ドア

産 業 機 器 車両部材、住宅設備部材、機器部材、仮設部材、精密化工品

取締役・監査役、顧問

(令和5年9月30日現在)

代表取締役
社長執行役員 八 木 誠一郎

代表取締役
副社長執行役員 采 野 進

取締役 岩 淵 滋

取締役 諫 山 滋

取締役 南 保 勝 仁愛大学人間学部コミュニケーション学科
特任教授

取締役
執行役員 小 林 俊 幸

常勤監査役 大 畑 忠

監査役 玉 井 三千雄 玉井公認会計士事務所長

監査役 藪 原 孝 夫 藪原孝夫税理士事務所長

顧問 森 克 則 三井物産プラスチック株式会社
代表取締役社長

顧問 鎌 田 昌 利 長瀬産業株式会社
取締役 兼 執行役員

顧問 豊 嶋 雅 子

おしだ 技術を押出し、未来へ ワクワク

企業理念

- ・化学に立脚し、新たな価値を創造、提案する。
- ・企業経営を通じて、地域に貢献し、環境共生型社会形成に寄与する。

中長期ビジョン

- ・新たな技術開発と市場創造に絶え間なく挑戦し、快適な社会の実現に貢献する。
- ・一人一人の成長と企業の成長が一体となることで、喜びを実感できるフクビグループを目指す。

株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期 末 配 当 3月31日
中 間 配 当 9月30日
※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
公告方法 電子公告により行います。
ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
<https://www.fukuvi.co.jp/>
上場証券取引所 東京スタンダード市場・名古屋メイン市場

単元株式数 100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
(電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

ご注意

未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行全国本支店にてお取扱いいたします。

独自の技術で未来をひらく



この事業報告書は、
環境に配慮し、植物油インキ
を使用しております。

